

ユネスコ創造都市ネットワークについて

1. ユネスコ創造都市ネットワークの概要

ユネスコの事業として 2004 年に創設。創造性(creativity)を核とした都市間の国際的な連携によって、地域の創造産業の発展を図り、都市の持続可能な開発を目指すもの。各都市は同ネットワークを活用し、知識・経験の交流、人材育成、プログラム協力などを行う。

世界の加盟都市は 80 か国 246 都市で、7分野（文学、映画、音楽、クラフト&フォークアート、デザイン、メディアアート、食文化）のいずれかに分類されている。

国内の加盟都市は以下の10都市。ユネスコ創造都市ネットワークに関する主な活動は別紙のとおり。

都市名	分野	加盟年
神戸市	デザイン	2008
名古屋市	デザイン	2008
金沢市	クラフト&フォークアート	2009
札幌市	メディアアート	2013
鶴岡市（山形県）	食文化	2014
浜松市	音楽	2014
ささやま 篠山市（兵庫県）	クラフト&フォークアート	2015
山形市	映画	2017
旭川市	デザイン	2019
臼杵市	食文化	2021

2. ユネスコ創造都市ネットワークへの加盟申請について

2年に1度ユネスコが公募し、都市（自治体）が直接ユネスコへ申請。申請のあった都市について、ネットワーク加盟のための認定審査をユネスコが行い、結果を公表。

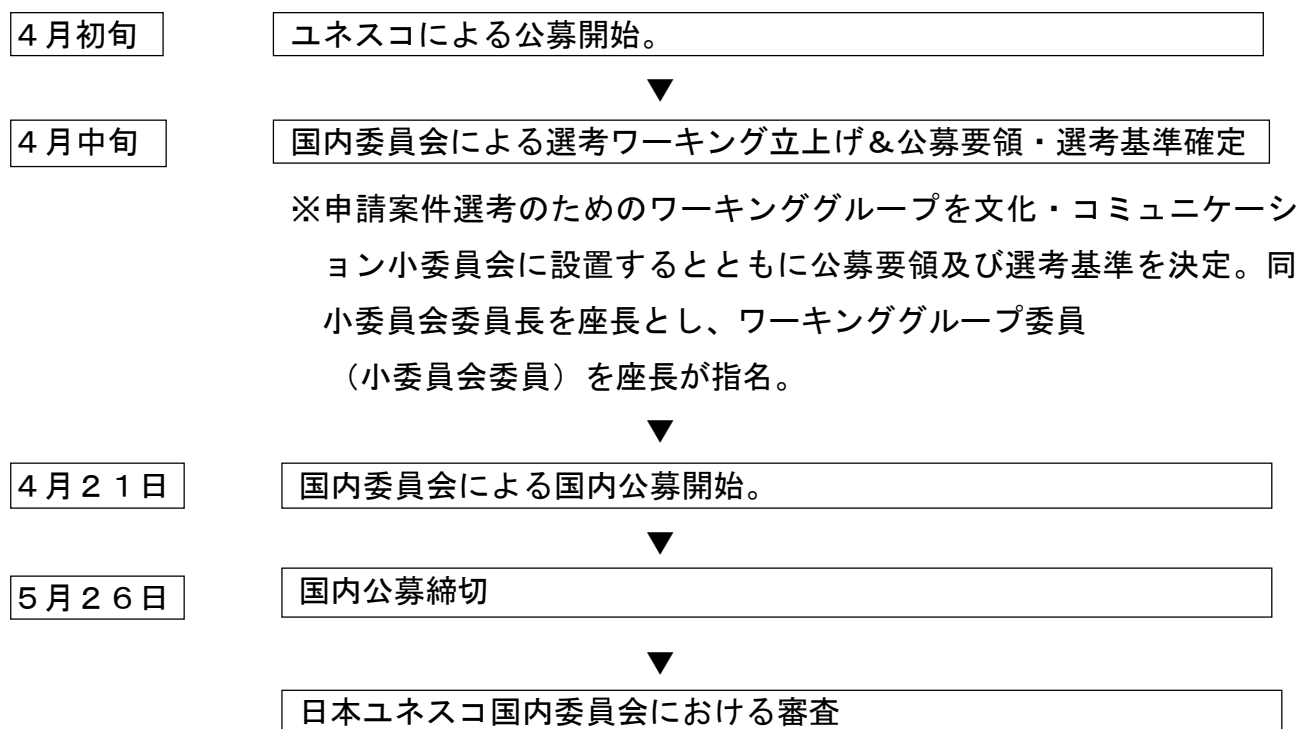
1か国から、異なる2つの分野において、最大2件まで申請できる。

前回は、2021年4月初旬に公募開始、6月30日ユネスコの公募締切、10月29日結果公表。

3. 日本ユネスコ国内委員会による承認状の発出

前回（2021年）は、ユネスコの定める手続きにより、申請都市がユネスコ事務局に申請書を提出する際、日本ユネスコ国内委員会の承認状（Endorsement letter）を添付することとなっていた。今回の要件等は未定。

(参考) ユネスコ創造都市ネットワーク 2021 年申請・審査スケジュール



Case1 上限件数（異なる2つの分野から最大2件）を上回る応募があった場合

- 上記ワーキンググループを開催・審議の上、ユネスコへの申請都市2都市（異なる分野）を決定し、推薦都市に対して日本ユネスコ国内委員会の承認状を作成。

Case2 上限件数（2件）以内の応募があった場合

- 上記ワーキンググループを開催・審議の上、ユネスコへの推薦可否を決定し、推薦可の場合には日本ユネスコ国内委員会の承認状を作成。文化・コミュニケーション小委員会には結果を報告。

